

選考会における評価意見【事業化検討助成】

活動助成申請団体	評価意見
名駅南地区 まちづくり協議会	【都市型まちづくりの新たなモデルの再考を目指して！】 これまでの確かな実践とビジョンがあり、都市再生推進法人という体制まで組織化されている一方で、数多くの課題や資金繰りに苦慮されているのが現状とのことでした。 しかし、その葛藤こそが、目の前の現実と真摯に向き合われている証でもあります。これまでは「クリエイティブ」をコンセプトにまちづくりを展開してこられたとのことですが、今一度、「誰の、何のためのまちづくりなのか」を再考するタイミングを迎えているのかもしれません。 現代の都市は、単に「そこに住む人」だけで成り立つ場所ではありません。平日の昼間を支える「働く人」や「学ぶ人」、経済を回す「商売をする人」、そして外から訪れる「街のファン（関係人口）」など、多様な人々が行き交う舞台です。 だからこそ、従来の住民主体という枠組みを超え、この多様な人々が手を取り合える「連帯の主体」は誰なのか。そして、その人々にとって、ここ「称宜公園」にはどのような新しい可能性が眠っているのか――。 都市に関わるあらゆる人々を巻き込み、共に未来をつくる、これからの「都市型まちづくり」の新たなモデルがここから誕生することを心から願っています。

※活動実施計画書については、評価意見を反映した内容で作成・提出をしてください。

※活動についても、評価意見を踏まえて実施し、中間報告および実績報告時には、評価意見を踏まえた上での実施状況を報告してください。